

平成 20 年 12 月 26 日

お客さまへ

新勘定系システム稼働について

大東銀行(社長 能勢秀幸)では、お客さまのニーズの多様化や情報技術の進展など環境が日々変化中、より一層お客さまのニーズに迅速に対応し、地域に密着したサービスを提供できるよう、ITの充実に積極的に取り組んでいます。

その一環として、平成 21 年 1 月 4 日(日)より新勘定系システムを稼働いたしますのでお知らせいたします。このシステム稼働により、24 時間 365 日対応できるインフラが確立され、かつ、データ処理速度がアップするなど、これまで以上にお客さまの期待に応えられるサービスをご提供することが可能となります。

大東銀行は、これからも積極的に IT の充実に努め、お客さまのニーズに応じてまいります。

記

(1) 稼働開始日

平成 21 年 1 月 4 日(日)

(2) 新勘定系システム稼働効果

①24 時間対応の基盤構築

勘定系オンラインシステムの 24 時間 365 日稼働の基盤を構築し、ATM のサービス提供時間拡充等に向けた取り組みが可能となります。

②最新のハードウェア導入による処理性能のアップ

コンピュータの処理性能が現行比 1.42 倍アップし、より大量のデータ処理が可能となります。

③最新のハードウェア導入による消費電力の低減

コンピュータの消費電力が現行比 30%低減し、地球温暖化防止及び環境保護に寄与します。

(消費電力：約 84kVA⇒約 62kVA)

以上